



# 中国 M2M 市场通信

Volume 4 No.10

2015年 10月

【最終号】



キャセイ・トライテック株式会社

**CATHAY TRI-TECH, INC.**

〒222-0033 横浜市港北区新横浜3-24-5 新横浜ユニオンビルANNEX 7F  
TEL: 045-476-5170(代) FAX: 045-476-5171  
URL: www.cathay.jp



## 中国 M2M 市場通信「最終号」 '15.10 月

### 【目次】

#### 産業研究

- [中国物聯網産業、今年度は 7,500 億元の市場規模](#)
- [中国、初の物聯網医療専門委員会を設立](#)

#### 業界利用

- [新思科技\(Synopsys\)が IoT 向け IP ソリューション](#)

#### モバイルモノのインターネット

(今号では記事はありません)

#### スマート都市

- [第一回、中日スマートシティ交流会を開催](#)

#### 業界動向

- [クアルコムの '2015 IoE Day'](#)

#### 新製品

- [アドバンテック\(研華\)が無線物聯網ゲートウェイ](#)

#### 展示会速報

- [2016 第八回中国\(深セン\)国際物聯網及びスマート中国博覧会](#)

---

### — 最終号リリースのご案内 —

永らくご愛読いただきました「中国 M2M 市場通信」ですが、今号を持ちまして休刊とさせていただきます。2012 年より、中国における M2M/IoT マーケットをご紹介させていただきました。発刊時点では、中国の第 12 次 5 年計画の最中でもあり、その中に盛り込まれていた電力網や交通網のスマート化や、スマートシティ構想をよく取り上げておりました。

しかしながら、中国の変貌速度は非常に速く、既に多くの部分がインフラとして機能するようになっております。従い、ニュースとして取り上げられる内容が少なくなってきました。

そのような状況を踏まえ、ここに休刊することとさせていただきます。

つたない内容も多々あったとは存じますが、皆様のご愛顧に御礼申し上げますとともに、皆様のご健勝をお祈り申し上げ、最終号のご挨拶とさせていただきます。

---



## 産業研究

### ■ 中国物聯網産業、今年度は 7,500 億元の市場規模

10月27日発行の中国物聯網発展報告書によると、2015年度中国物聯網関連の市場規模が7,500億元になると予想されている。

中国は、1999年より物聯網の核となる技術として、センサーネットワークの研究をスタートしている。そして、今日現在においては、物聯網産業のサプライチェーンが完成の域に達しており、年率30%以上の平均成長率を実現するまでになったとしている。

### ■ 中国、初の物聯網医療専門委員会を設立

11月6日、中国の非公立医療機構協会が主催した、物聯網医療専門委員会設立大会が安徽省蕪湖市で開催された。国内では初めての、医師が主体となり企業が補佐役となる形式の医療専門委員会となっている。

この専門委員会は、社会インフラを利用して医療衛生事業を展開するという方針を掲げている。大量のセンサーを医療関連設備に組み込み、情報プラットフォームを通して医師と患者及び医療機関が情報を共有すること。このプラットフォームにより、病院での診断と評価及び治療方針に対する患者の納得性を高めるねらいがある。コミュニティ医師と病院医師が、診療情報を共同管理することも可能になる。この医療情報環境が整えば、中国一般市民の医療保健水準を革命的にアップすると予想されている。

## 業界利用

### ■ 新思科技(Synopsys)がIoT向けIPソリューション

Synopsys社は物聯網アプリケーション開発用パッケージとなる、DesignWare IPキットを発表した。WearableデバイスやIT製品、ワイヤレスセンサーネットワークなどで必要な無線接続、セキュリティ、省エネなどのトータルソリューションを提供している。

物聯網向け専用のDesignWare IPキットは、超低消費電力コアやセンサー処理及びIP制御サブシステムのほか、セキュリティやメモリ管理等の各種ライブラリを含んでいる。

また、SynopsysのembARCオープンソフトウェアプラットフォームは、オンラインソース、再配布可能ドライバー、OS及びミドルウェアなどを提供し、効率的アプリ開発を可能にしている。そのトータルソリューションにより、SynopsysはチップベンダーのIoTシステム開発サポートを行っていきとしている。

## スマート都市

### ■ 第一回、中日スマートシティ交流会を開催

10月27日、中国都市改革発展センターは日中経済協会と共同で、“第一回中日スマートシティ交流会”を開催した。参加者は両国がスマートシティ建設の着手タイミングや目指すべき都市の姿と、その際の課題や国際協力の推進などについて意見交換などをし、交流を行った。

スマートシティ発展連盟、中国スマートシティ産業連盟、万通集団、日中経済協会、日本大使館、日建設計、三井不動産、野村不動産、パナソニック、日立、三菱東京UFJ銀行などが本交流会に参加した。



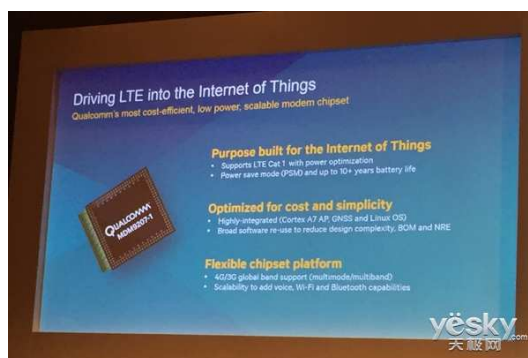
## 業界動向

### ■ クアルコムの‘2015 IoE Day’

クアルコムは深センで2015 IoE Dayを開催した。その大会で物聯網向けに高い信頼性を持ち最適化された、最新LTEモデム製品—MDM9207-1とMDM9206を発表した。

MDM9207-1は、スマートメータや保安監視用途及び移動貨物トレーサ用途、Wearableデバイスのほか、販売店及び生産工程自動化などの分野に適しているという。LTE Cat1をサポートし、パワーや転送レートなどがカスタマイズできるとしている。

また、Snapdragon 618 オンラインカメラも同時発表され、スマートカメラを“意志のあるカメラ”への推進に取り組んでいるという。

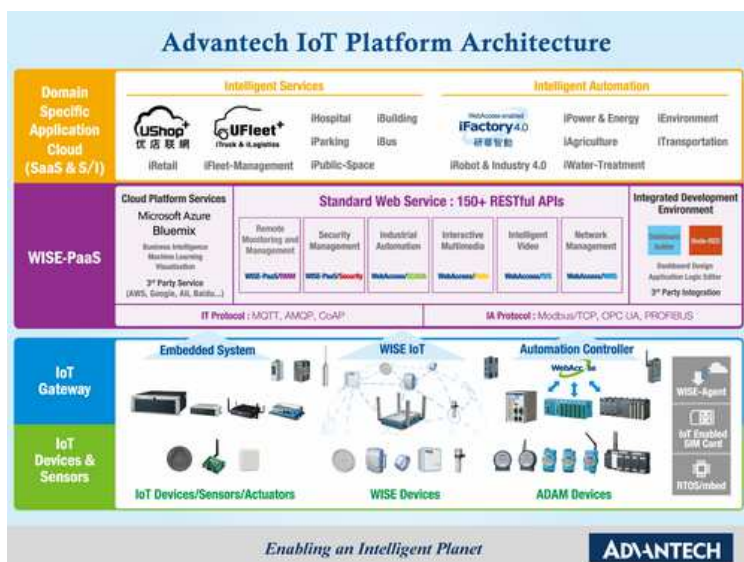


## 新製品

### ■ アドバンテック(研華)が無線物聯網ゲートウェイ

アドバンテック社は高信頼性物聯網ゲートウェイ製品—WISE-3300 を発表した。その製品は WISE-PaaS という物聯網ソフトウェアプラットフォームを内蔵し、高効率な物聯網ネットワークソリューションを提供できるという。

WISE-3300 は Freescale i.MX6 Dual Cortex-A9 1.0 GHz CPU を搭載し、最大で 200 台のスマートノードと接続できる。WISE-PaaS は物聯網サービス及びクラウドコンピューティングプラットフォームを統合したシステムであり、安定で快速な作業環境を提供し、加えて高度にモジュール化されているとのこと。MQTT、HTTP 及び CoAP など多種類のプロトコルもサポートしている。



WISE-3300 の製品特性及び規格:

Freescale ARM® Cortex™-A9 i.MX6 Dual Lite 1GHz CPU

1GB メモリ+4GB フラッシュ

リアルタイム同期及び Frequency-Hopping をサポート

最大で 200 カ所接続可能

mini-PCIe スロットをサポート(1GbE LAN、Wi-Fi モジュール用)

Embedded Linux/Yocto Linux OS をサポート

壁掛け設置可能





## 展示会速報

### ■ 2016 第八回中国(深セン)国際物聯網及びスマート中国博覧会

会期: 2016年8月18日~8月20日

会場: 深セン展示センター

主催: 国際物聯網貿易と応用促進会

出展内容:

- 1) 物聯網模範応用: 工業、セキュリティ、交通、家庭、医療、電力、物流、農業、水利、市政、航空、図書、鉱業など
- 2) RFID 製品
- 3) スマートカード製品
- 4) バーコード
- 5) 通信技術及び製品: WLAN、UWB、Zigbee、NFC、MESH、wimax、WIFI 製品、センサーネットワーク関係インターフェイス、ゲートウェイなど
- 6) 生物識別:
- 7) 防犯監視
- 8) センサー、センサーネットワークノード
- 9) スマートファミリ製品
- 10) コアコントロールチップセット及び組み込みチップセット
- 11) ネットワーク構成及びデータ処理
- 12) システムインテグレーション及びソフト

- ご愛読ありがとうございました -